

MASP高座テーマ

2016年10月12日
(株)ビジネスコンピュータ 坂口

■ F-BOM、なりゆきスケジューラーの異業種への応用

- 1) 調味料製造におけるFBOMの活用
- 2) イベント産業におけるスケジュール管理

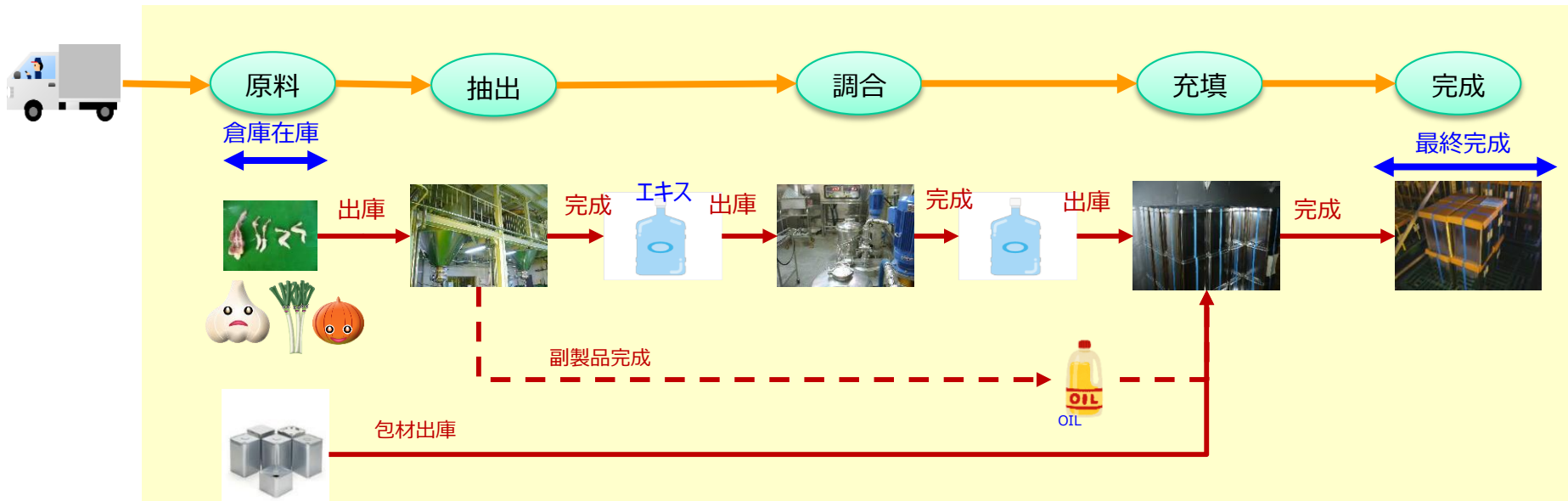
■ 前田建設工業CDS事業本部

CDSデータモデルを用いた実施例

「部品表のテーマ チャーハン問題編」製造計画の最適化シミュレーション

■ 課題

- ・レシピ通りにできない
- ・完成品の品質等級により次工程が変化する
- ・副製品を使う



調味料製造におけるFBOMの活用

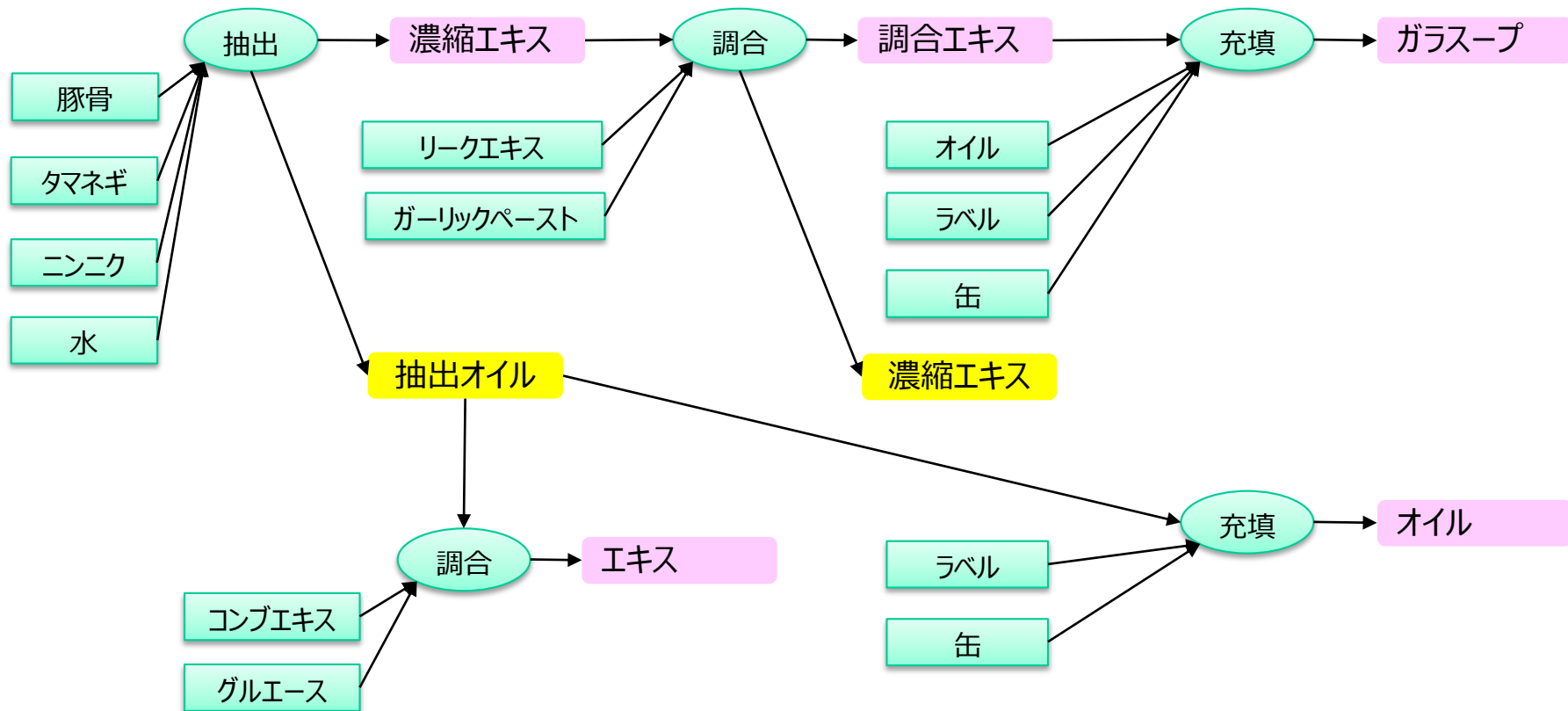
原材料

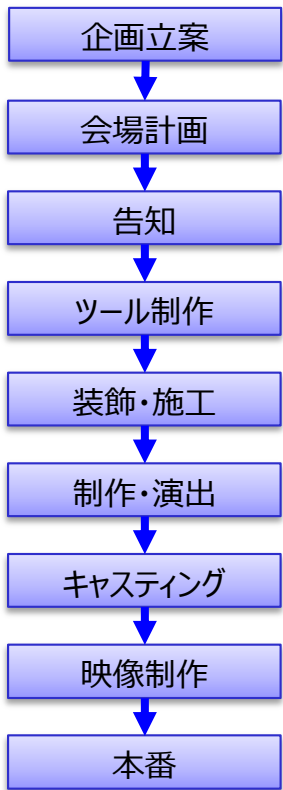
製品

副製品

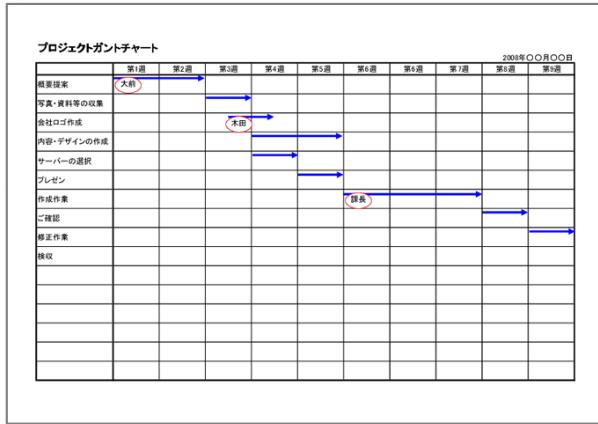
工程

P4





なりゆきスケジューラー
って使えるかな？



CDSデータモデルを用いた実施例

「部品表のテーマ チャーハン問題編」製造計画の最適化シミュレーション

<http://maeda-cds.com/solution/solution02.html>

課題の背景

対象商品のライフサイクルが短く、モデルの組み合わせ（スペック表）の多い製造業では、商品のライフエンド時にキーパーツの在庫をいかに減らすかが求められます。他品種過ぎる製造形態のため、販売予測は当たらず、ユーザーは気まぐれ。一方で、残材になりそうなキーパーツの組み合わせからどんな製品が出来るかを逆展開し、戦略的に販売を仕掛けることでキーパーツの在庫を極力減らすことができるとの発想をすると、面白いことができそうです。今あるモノで何がすぐできるか？いわゆる「チャーハン問題」を検討します。

課題

今持っている部品在庫からどの製品モデル（8種）を何台作る組み合わせが在庫金額が一番少なくなるか？



課題の要求に対して、CDSを利用したAPを開発し、その出力結果を確認します。

以上 よろしくお願ひ致します。

